

患者さん・ご家族の皆様

診療データの学術研究・教育への利用に関するお願い

当院では、患者さんによりよい医療を提供するため、日々診療内容の評価や治療法の改善・研究に取り組んでいます。

その一環として、免疫チェックポイント阻害薬による副腎不全と診断された患者さんを対象に、経過や治療結果（転帰）などを振り返って調査する臨床研究を計画しております。

つきましては、患者さんの診療データ（カルテ記録など）を、将来の医療の発展を目的とした研究や学会発表に使用させていただきたく、ご協力をお願い申し上げます。

1. 使用するデータについて

入院中にカルテに記録される情報（年齢、病気の種類、薬物療法開始の時期や内容、検査データなど）を調査対象とします。研究のために、患者さんに新たな検査を行ったり、費用や身体の負担が増えたりすることは一切ありません。

2. 個人情報の保護について

患者さんのプライバシーは厳重に守られています。データを使用する際は、氏名や患者 ID などの個人情報を完全に削除し、誰のものかわからないように符号化（匿名化）して解析します。学会や論文で発表する際も、個人が特定される情報は一切公開されません。

3. 同意の自由と撤回について

この研究へのご協力は、患者さん（およびご家族）の自由な意思に基づきます。

同意をされない場合や、一度同意してサインをした後から「データを使ってほしくない」と取り消したい場合はいつでもお申し出ください。同意しなくても、今後の治療や看護において不利益を被ることは一切ありません。

研究のために患者さんのデータが使用されることを臨まれない方は、研究担当者までお知らせください。

連絡先：九州中央病院 092-541-4936（薬剤科 2132）

研究責任者：医療技術部薬剤科 薬剤師 松村千晶